

お知らせ

INFORMATION

No.2014-32

2014年10月

病体生理研究所

検査内容の変更について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当研究所をご利用下さいまして誠に有難うございます。

この度、インフルエンザウイルス（HI 法）の使用抗原株を、平成 26 年度ワクチン株に対応した抗原株に変更させていただきますのでご案内致します。

なお、インフルエンザB型におきましては、ブリスベン株（ビクトリア系統）はワクチン株ではございませんが、近年マサチューセッツ（山形系統）とブリスベン（ビクトリア系統）の混合流行傾向が継続していることから、本年の流行株の使用抗原は下記の二系統となりました。

また、本年よりインフルエンザB型におきましても、株名表記をとりやめ、B-1、B-2 と表記させていただきます。

何卒、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

【使用抗原株の変更について】 ※項目情報裏面参照

検査項目 〔コード〕 検査案内掲載頁	ウイルス抗原		
		新	現
インフルエンザ A 型 (HI) 〔12370〕 P.69	H1N1	A/カリフォルニア/7/2009 pdm 09 (変更ございません)	
	H3N2	A/ニューヨーク/39/2012	A/テキサス/50/2012
インフルエンザ B 型 (HI) 〔14216〕 P.69	B-1	B/マサチューセッツ/2/2012 (山形系統) (変更ございません)	
	B-2	B/ブリスベン/60/2008 (ビクトリア系統)	今シーズンインフルエンザ B-2 は実施していません。

※ pdm : Pandemic

《変更日》 2014年11月5日（水）受付分より

(財) 東京保健会 病体生理研究所

〒173-0025 東京都板橋区熊野町47-11 電話 03-3956-4101 (代表)

【検査項目情報】

検査項目	インフルエンザA型 血清 12370(親コード) 髄液 13611(親コード)		インフルエンザB型 血清 14216(親コード) 髄液 14219(親コード)	
	コード	H1N1 血清 12371(子コード) 髄液 13612(子コード)	H3N2 血清 12372(子コード) 髄液 13613(子コード)	B-1 血清 14217(子コード) 髄液 14220(子コード)
使用抗原株	A/カリフォルニア/ 7/2009 Pdm09		A/ニューヨーク/ 39/2012	
			B/マサチューセッツ/ 2/2012 (山形系統)	
			B/ブリスベン/ 60/2008 (ビクトリア系統)	
検査方法	HI 法		HI 法	
検体材料	血清 0.3mL 髄液 0.4mL		血清 0.3mL 髄液 0.4mL	
保存	冷蔵		冷蔵	
所要日数	4~7日		4~7日	
基準値	10未満倍	10未満倍	10未満倍	10未満倍
実施料 判断 区分	79点 (D-012 11)			

以上